

学力向上支援チームによる学校訪問 訪問イメージ

学力支援アドバイザーが4年間で管内全ての学校を訪問し、組織的な授業改善を支援します。

令和5年度 学力支援アドバイザー

最終年度となる令和5年度は、過去3か年における学校の好事例等を紹介したり、村山教育事務所作成「学力向上のためのチェックリスト」を活用したりしながら、学校のニーズに応じた助言を行います。



きくち ひろや
菊地 宏哉



あおやぎ ゆきこ
青柳 由起子

【本事業のねらい】

学校に複数回訪問し、授業の参観や管理職との懇談を通して、各学校の日常的な授業改善と学力向上への組織的な取組の推進を支援します。【※学校は、AまたはBパターンを選択】

【Aパターン】

学校組織としての取組の支援。
(OJTの推進や職員構成の二極化など)

【Bパターン（プラスワン訪問）】※希望する学校のみ

授業づくり等について、個別の助言をプラスしてほしい。(若手教員・ミドルリーダーの育成、研究主任・教科担任マイスターへの助言など)

訪問① 授業通覧・管理職懇談
☆実態把握、授業改善に向けた助言



アドバイザー

日常の授業で実行



訪問① 授業通覧・管理職懇談
☆実態把握、授業改善に向けた助言



アドバイザー

【プラスワン訪問】 ◎個別授業参観・助言
◎管理職懇談



アドバイザー

指導主事

授業者への助言



管理職懇談
☆経過確認と改善に向けた助言



訪問② 授業通覧・管理職懇談
☆充実と継続に向けた助言



アドバイザー

組織的な授業改善



訪問② 授業通覧・管理職懇談②
☆充実と継続に向けた助言



アドバイザー

※ 「児童生徒の問題行動」「経営困難学級」等、生徒指導上の課題がある場合は、別にエリアスクールソーシャルワーカー（ASSW）を派遣することも可能ですので、アドバイザーに御相談ください。